

概 況

1. 入荷(と畜)状況

総入荷数 90,703頭 で、畜種別では牛 4,060頭(子牛5頭含む)(対前年度22.5%増)、豚 86,643頭(同9.9%減)であり、牛は増頭、豚は減頭した。

道府県別では、成牛は三重県 3,042頭(75.0%)、愛知県 220頭(5.4%)、岐阜県 170頭(4.2%)で3県で84.6%を占め、以下 静岡、宮城、宮崎等から入荷があった。

豚については、三重県が 84,013頭と97.0%を占め、以下 広島・岐阜 等から入荷があった。

2. 取引状況

総取引頭数は 85,783頭で、畜種別では牛 713頭(対前年度 16.5%減)、豚 85,070頭(同 10.3%減)で、牛・豚ともに減頭した。

総取引重量は 6,672,930.8kg(同 11.5%減)で、畜種別では牛 281,907.0kg(同14.9%減)、豚 6,391,023.8kg(同 11.4%減)で、牛・豚共に減少した。

総取引金額は 3,525,680,235円(同 8.9%減)で、畜種別では牛 495,472,748円(同 21.8%減)、豚 3,030,207,487円(同 6.4%減)で、牛・豚ともに減額した。

3. 年間市況

畜種別の平均価格は、牛は 1,758円(対前年度 153円安)、豚 474円(同25円高)であった。

4. 部分肉処理(牛)

年間で1,064頭処理し、前年度(695頭)に比較して増頭した。